

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

別添資料6

公表:令和6年 3月 1日

事業所名 大阪発達総合療育センター あさしお園 保護者等数(児童数)96 回収数 91 割合 94.7%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見(う:うきうき、あ:あさしお)	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	88	2				
	2 職員の配置数や専門性は適切である	85	4		1	・児童との意思すり合わせる点に関して更なる専門性を期待する。(う)	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	87	2		1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	89	1		1	・1～3歳近くの子が同じことをしているの、分けた方が良いのではないか。(あ) ・手を洗うのに冬場はお湯が出ればうれしいです。(あ)	・課題が同じ場合も年齢やお子様によって、素材や使用する道具等、取り組み方を変えています。ご家族様にご理解いただけるよう、その都度、説明させていただきます。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	83	7		1	・保育時間の内容が、1年経って同じ内容のことがある。(あ)	・1年間の積み重ねを見ていただくために年度始めと同じ内容を2～3月頃に行う場合があります。保育の目的などをご理解いただけるよう説明していきます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	82	6		3		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	42	1		1		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	84	5		2		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	36	12	19	24	・月1回の活動のためそこまで機会がなかった。(う) ・同じ区ではあるが、遠いとない。(あ) ・保育園や幼稚園には行っていないので、障がいのない子どもと接する機会はない。(あ)	・感染症の流行などにより、近隣保育所との交流を中止しておりました。再開を検討していきます。
適切な支援の提供	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	84	4		2		わかりにくいことなどありましたら、いつでもお声掛けください。ご説明いたします。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	86	1		3		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	82	1	3	5		うきうきでは、月に1階の保護者研修会、あさしおでは療育講座、保護者勉強会を企画し家族支援を行っております。ご意見ご感想をお聞きし、さらに内容を工夫していきます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	85	3	2			日々の支援において保護者にお伝えするようにはしておりますが、不十分な点についてはさらに工夫を重ねていきます。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	83	5	1	2		
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	83	5	1	2		父母会としての活動は休止しておりますが、保護者どうしの連携が作れるよう交流の場を設けていきます。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	80	4		7		保護者様からの相談については、迅速にお話をお聞きし、対応を園内で検討し、保護者にもお伝えしております。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見(う:うきうき、あ:あさしお)	ご意見を踏まえた 対応
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	83	1		1		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	69	3	1	12		法人の会報「葦」の掲示、月に1回便りを発行、連絡メールによる周知、Instagramの活用、自己評価の結果の掲示、ホームページへの掲載を行っております。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	81	1		3		
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	67	7	2	9	・先生方は訓練しているが、親子では実施していない。(あ)	・定期的を実施しておりますが、スケジュールの都合上、参加される方に偏りがあるため、皆様が参加できるようスケジュール調整していきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	61	5	4	15	・もう少し連携をとってほしいです。(あ) ・避難場所は張り出されているが、訓練は行っていません。(あ)	・園内にて掲示しておりますが、実際に行く機会がないため、避難訓練の際に、保護者の方と避難場所に行く機会を設けていきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	76	8		1	・家で遊ぶことの方が優位であるため通所そのものを楽しんでいるかわからない。(う)	ご家族からお子様の興味関心についてお聞きし、楽しく参加していただけるよう工夫していきます。
	23	事業所の支援に満足している	79	6			・日数が少ないためまだ判断しかねる。(う)	・ご希望やご意見は職員までお伝え下さい。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。